

○卒業認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

I. 養成する人材像

多様な価値観と広い視野を持ち、人間性と創造性に富み、基礎工学及び専門知識・技術を有機的に統合したものづくりやシステムづくりに強い実践的技術者

II. ディプロマ・ポリシー

1. 創造工学科のディプロマ・ポリシー

養成する人材像をもとに、下記の能力及び姿勢を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- (A) 知識を統合し多面的に問題を解決できる構想力
- (B) 専門分野の基礎としての数学など自然科学の知識を活用できる能力
- (C) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションができる能力
- (D) 専門分野の知識と情報技術を身につけ、ものづくりに幅広く対応できる実践力
- (E) 幅広い教養と技術者・研究者としての倫理に基づき行動する姿勢

2. コースのディプロマ・ポリシー

機械コース

創造工学科のディプロマ・ポリシーに加え、機械コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- (1) 機械工学に関する体系的な知識と技術
- (2) 機械、メカトロニクス、材料工学等の基盤技術
- (3) 機械、メカトロニクス、材料工学等の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

電気・電子コース

創造工学科のディプロマ・ポリシーに加え、電気・電子コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- (1) 電気・電子工学に関する体系的な知識と技術
- (2) エレクトロニクス、情報・通信、電気エネルギー等の基盤技術
- (3) エレクトロニクス、情報・通信、電気エネルギー技術の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

情報コース

創造工学科のディプロマ・ポリシーに加え、情報コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- (1) 情報工学、システム制御等に関する体系的な知識と技術
- (2) ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術、制御工学等の基盤技術
- (3) ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術、制御工学等の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

化学・生物コース

創造工学科のディプロマ・ポリシーに加え、化学・生物コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- (1) 化学、生物学に関する体系的な知識と技術
- (2) 物質・材料、生物学等の基盤技術
- (3) 物質・材料、生物学等の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

デジタルデザインコース

創造工学科のディプロマ・ポリシーに加え、デジタルデザインコースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- (1) デジタル・リベラルアーツを主軸とした工学技術（機械、電気電子、情報）、化学・生物学のいずれかに関する体系的な知識と技術
- (2) デジタル・リベラルアーツを主軸とした機械、メカトロニクス、材料工学、エレクトロニクス、情報・通信、電気エネルギー、ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術、制御工学、物質・材料、生物学等による基盤技術
- (3) 機械、メカトロニクス、材料工学、エレクトロニクス、情報・通信、電気エネルギー、ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術、制御工学、物質・材料、生物学のいずれかの視点に立って社会的な役割を理解し、データサイエンス、AIなどをを用いて技術的課題を解決するデザイン能力と実践的能力